

島根原子力発電所第2号機 審査資料	
資料番号	NS2-補-032 改 02
提出年月日	2023年3月28日

工事計画に係る補足説明資料
(工事計画)

2023年3月

中国電力株式会社

1. 工事計画に係る補足説明資料

工事計画の記載内容を補足するための資料を以下に示す。

工認資料	補足説明資料
要目表（計測制御施設）	1. 計測装置の検出器の個数に関する記載の適正化について
要目表（放射性廃棄物の廃棄施設）	2. 1号機液体廃棄物処理系の2号機との共用取止めによる影響 3. サイトバンカ床ドレン配管改造について
要目表（原子炉格納施設）	4. 配管貫通部（X-212B）の形式変更について

今回の提出範囲

計測装置の検出器の個数に関する記載の適正化について

1. 計測装置の検出器の個数に関する記載の適正化について

工事計画（計測制御系統施設）に記載する計測装置の検出器の個数について、既工事計画書においては主要な設備に関連する検出器の個数を記載していたが、今回の設工認補正申請では技術基準規則の対象となる検出器を整理し、当該検出器の個数を記載するように適正化した。今回の設工認補正申請において適正化を行った検出器とその内容を表 1-1 に示す。

表 1-1 計測装置の検出器の個数に関する記載の適正化

名称	工事計画（計測制御システム施設 5. 計測装置）の記載個数		対象計器	主な機能	計測装置に関連する技術基準規則			その他の工事計画（計測制御システム施設）の記載対象（信号の種類毎に記載）	
	適正化前	適正化後			第 34 条 計測装置	第 47 条 警報装置等	第 73 条 計装設備	6. 原子炉非常停止信号	7. 工学的安全施設等の起動信号
原子炉水位 （広帯域）	18	12	LX298-1A～D	<ul style="list-style-type: none"> 警報（レベル 1, 2） 低圧炉心スプレイ系起動 残留熱除去系（低圧注水系）起動 自動減圧系作動 原子炉隔離時冷却系起動 代替自動減圧ロジック（代替自動減圧機能）作動 	—	○	—	—	○
			LX298-3A～D	<ul style="list-style-type: none"> 警報（レベル 2） 主蒸気隔離弁閉鎖 	—	○	—	—	○
			LX298-4A～D	<ul style="list-style-type: none"> 警報（レベル 1 H） 高圧炉心スプレイ系起動 	—	○	—	—	○
	—	2	LX298-11A, B	<ul style="list-style-type: none"> 中央制御室監視 中央制御室外原子炉停止装置監視 	○	—	○	—	—
	—	—	LX298-8A～D	<ul style="list-style-type: none"> A T W S 緩和設備（代替制御棒挿入機能）作動 A T W S 緩和設備（代替原子炉再循環ポンプトリップ機能）作動 原子炉再循環ポンプ可変周波数電源装置トリップ 	—	—	—	—	○
	原子炉水位 （狭帯域）	9	4	LX293-1A～D	<ul style="list-style-type: none"> 警報（レベル 3） 原子炉スクラム その他の原子炉格納容器隔離弁閉鎖 非常用ガス処理系起動 	—	○	—	○
3			LX204-1A～C	<ul style="list-style-type: none"> 中央制御室監視 警報（レベル 8） タービントリップ 	○	○	—	—	—
—		—	LX298-2A, B	<ul style="list-style-type: none"> 自動減圧系作動条件 	—	—	—	—	—

LX298-8A～D（原子炉水位（広帯域））及び LX298-2A, B（原子炉水位（狭帯域））は計測装置に関連する技術基準規則の要求機能（監視又は警報）を有していないことから、工事計画（計測制御システム施設 5. 計測装置）対象外の設備として整理し、同検出器の個数を差し引くように記載を適正化した。

なお、LX298-8A～D（原子炉水位（広帯域））は A T W S 緩和設備を作動させるインターロック用検出器であるため、工事計画（計測制御システム施設 7. 工学的安全施設等の起動信号）に記載を追加している。一方、LX298-2A, B（原子炉水位（狭帯域））は自動減圧系を作動させる原子炉水位低（レベル 1）に到達する前に、原子炉水位低（レベル 3）において自動減圧系の作動を許可するインターロック用検出器であることから、工事計画（計測制御システム施設 7. 工学的安全施設等の起動信号）に記載していない。